



平成 21 年 11 月 12 日

各 位

会 社 名 オエノンホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 長井 幸夫
(コード番号 2533 東証・大証・名証第一部、札幌)
問合せ先 コーポレートコミュニケーション室長
山口 徹(TEL 03-3575-2777)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 21 年 2 月 6 日の決算発表時に公表した平成 21 年 12 月期業績予想を下記のとおり修正いたしますのでお知らせいたします。

記

1. 平成 21 年 12 月期 通期連結業績予想数値の修正
(平成 21 年 1 月 1 日～平成 21 年 12 月 31 日)

(単位:百万円、%)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (平成 21 年 2 月 6 日発表)	88,000	1,950	1,800	600	9円18銭
今回修正予想(B)	83,000	1,100	1,000	300	4円57銭
増減額(B-A)	△5,000	△850	△800	△300	—
増減率	△5.7	△43.6	△44.4	△50.0	—
(ご参考)前期実績 (平成 20 年 12 月期)	82,893	1,479	1,485	466	7円13銭

2. 平成 21 年 12 月期 通期個別業績予想数値の修正
(平成 21 年 1 月 1 日～平成 21 年 12 月 31 日)

(単位:百万円、%)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (平成 21 年 2 月 6 日発表)	3,800	600	400	380	5円81銭
今回修正予想(B)	3,400	420	350	280	4円27銭
増減額(B-A)	△400	△180	△50	△100	—
増減率	△10.5	△30.0	△12.5	△26.3	—
(ご参考)前期実績 (平成 20 年 12 月期)	3,058	1,446	1,410	1,038	15円88銭

3. 修正の理由

(1) 連結業績予想

通期の連結業績につきましては、景気低迷が続く市場環境の中、消費者の生活防衛意識の高まり、格差社会の進行が顕著になってきており、厳しい収支状況であります。

そうした中、売上高については、バイオエタノール技術実証事業におけるバイオ燃料販売開始の遅れや酵素医薬品事業における為替の影響を受けた輸出酵素の減少等により、前回予想を下回る見込みであります。

また、営業利益、経常利益、当期純利益においては高収益事業である酵素医薬品事業の売上高減少のほか、バイオエタノール技術実証事業において、販売開始が遅れたこと、原料米価格が予定より上昇し、更に販売単価が予定より低下したことなどが要因となり、前回予想を下回る見込みであります。

(2) 個別業績予想

個別業績につきましても上記のとおり、バイオエタノール技術実証事業において、販売開始が遅れたこと、原料米価格が予定より上昇し、更に販売単価が予定より低下したことなどが要因となり、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益について前回予想を下回る見込みであります。

※業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上